



## ○協議会の活動についてお知らせします

新宿EAST推進協議会（以下、「協議会」）は、平成23年2月の創立以来、これまで**地区計画、附置義務駐車場・駐輪場の地域ルール、まちを育てる活動**を柱として、まちづくりの検討を進めています。

本号では、今年度の協議会活動を、まとめて報告いたします。

## 1. 役員主導のプロジェクト推進が軌道に乗りました。

○協議会では地元主体のまちづくりをさらに進めるため、昨年度より役員主導のプロジェクト推進を始めましたが、今年度はそれが軌道に乗りました。

○各プロジェクト（事業）について、役員全員（会長～事務局員）が、担当を決め、分担協力して進めているところです。（1プロジェクト 7名～1名の役員が担当）

取組の 緩急	プロジェクト名	
I. 建替えを急ぐための 地区計画など早期制定、 取組事項	I-①-i MOA 街区	
	I-①-ii 三-14～17 街区	
	I-①-iii 駅東街区	→まちづくりビジョン検討会議
	I-①-iv 追広要街区（通称）	
	I-② EAST エリアの自転車問題への対応 自転車会議（略称）	
II. EAST 全体の将来的な まちづくりに向け、 中長期的取組事項	II-1) ① “EAST のミッション” の早期再発見 ミッション会議（略称）	
	II-2) ③ EAST エリアの総合交通構想の立案 総合交通（略称）	
	II-2) ① 将来イメージの共有化と愛着心の醸成 II-2) ② 荷捌き集約化の事業化検討 愛着心/魅力懇（略称）	
	II-3) ① EAST と“新宿の拠点再整備検討委員会”との情報交換 II-3) ② Iビーコン設置の促進等 SGT 会議（略称）	
	II-4) EAST 全域での将来にわたる「まちの規模の確保」策の検討 まち規模会議（略称）	

～区ホームページにまちづくりニュースを掲載しています～

新宿区公式ホームページで、これまでのニュースを閲覧することができます。

ページ名「新宿駅東口地区のまちづくり」[http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/keikan01\\_001031.html](http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/keikan01_001031.html)

新宿駅東口 まちづくり で検索してください。

## 2 EAST 版まちづくりビジョン案を新宿区に提案しました。

○平成 30 年 12 月 14 日、新宿区長に「EAST 版まちづくりビジョン案」を提案しました。

○本案は、平成 24 年に協議会が策定公表した「新宿EAST推進協議会 平成 23 年度の成果（まちの将来イメージ）」と、平成 30 年に公表の「新宿の拠点再整備方針～新宿グランドターミナルの一体的な再編～」(主事業者；新宿区・東京都・国交省他、五鉄道事業者)を前提にした、まちの将来像・方針を示したものです。

○本提案を受けて、新宿区は昨年度より進めている四つの街区毎説明会等でのご意見も踏まえ、EAST 地域の「区版まちづくりビジョン」を本年 3 月末までに取りまとめる予定です。

○このまちづくりビジョンにより地区計画等の具体的なルールづくりが、地元発意で可能になります。

EAST 版まちづくりビジョン案	
<b>分野1 商業</b> ・国際商業都市としての魅力を創りだす ①国際商業拠点を更に充実させる ②二つの交流核とモール&パサージュを実現する	<b>分野5 まちへの愛着心</b> ・世代を重ねて地域で育てて来たまちの命である愛着心を継承・永続させる ①個人オーナーと大企業が共存・協力し、まちへの愛着心を永続させるため、世代継承しても住み続け得る環境や仕組みを創りだす ②多様なエリアマネジメント活動を継続し、連携する ③国際競争力を強化・維持する次世代の担い手を育成する
<b>分野2 観光・宿泊、文化・エンターテインメント</b> ・インバウンド・観光の発展へ寄与する ①観光・文化立国をリードする新宿らしい発信拠点や機能を充実する ②ユニバーサル・ボーダーレスに配慮した来街者向け案内施設や機能を充実する ③新宿にふさわしい用途を導入する ④新宿が保有する資源を継承する	<b>分野6 交通</b> ・歩いて楽しめるまちを実現するため、歩車の分離を図りつつ、地上・上空・地下ネットワークを充実させる ①地上・上空ネットワークの充実を図る ②地下ネットワークの充実を図る ③地上・地下・上空ネットワーク結節を充実させる ④歩車分離をすすめる ⑤歩車錯綜解消を推進する ⑥次世代交通技術導入に挑戦する
<b>分野3 土地・空間</b> ・将来の発展(≒商都の繁盛)のために、生活感があり、オーナー・住みたい人・働きたい人の想いを表せる街の空間にする ①地区特性に応じた街区を形成する ②土地の有効利用に応じた床面積の確保・容積規模を新たに創る(まち全体の「クラウド容積制」の新提案含む) ③低層部における賑わい用途の連続性を確保する ④土地の有効利用による新宿にふさわしい規模を創出する ⑤住宅・その他用途を積極的に導入し、商業との複合利用を創りだす	<b>分野7 みどり・環境</b> ・新宿御苑との緑の視覚的連続性を確保するとともに、歩道や建物壁面緑化の推進を図り、環境に配慮したまちづくりを目指す ①公共空間(御苑や街路樹)との連続性を確保する ②環境負荷軽減に配慮した街づくりを進める
<b>分野4 安全・安心</b> ・高台という立地を活かした災害に強い安全・安心なまちを創る ①建物の安全性を向上させた空間にする ②防災拠点と避難施設を充実させる ③テロを含む防災・防犯活動の推進や体制を構築する ④バリアフリー化をすすめる	<b>分野8 景観</b> ・多様性を命とする新宿の賑いの歴史と文化を活かした風格ある景観の形成を図る ①モール&パサージュ空間を軸にした賑いと風格ある沿道景観を形成する ②多様性を命とする新宿の賑いの歴史と文化を活かした景観を形成する ③新宿の歴史と風格のあるファサード(建物正面の顔)の維持等に配慮する

### 3 今年度も賑わい創出・物流効率化の複合型社会実験を実施しました。

○昨年度に引き続き、賑わい創出・物流効率化の事業化に向けた社会実験を実施しました。

○今年度は、より魅力的な歩行者空間を創出するため、『SHINJUKU STREET SEATS』（仮設歩道）を活用し、情報発信（パネル展示）や試飲イベントを行いました。

#### ■実施概要

##### (1) 実験内容・目的

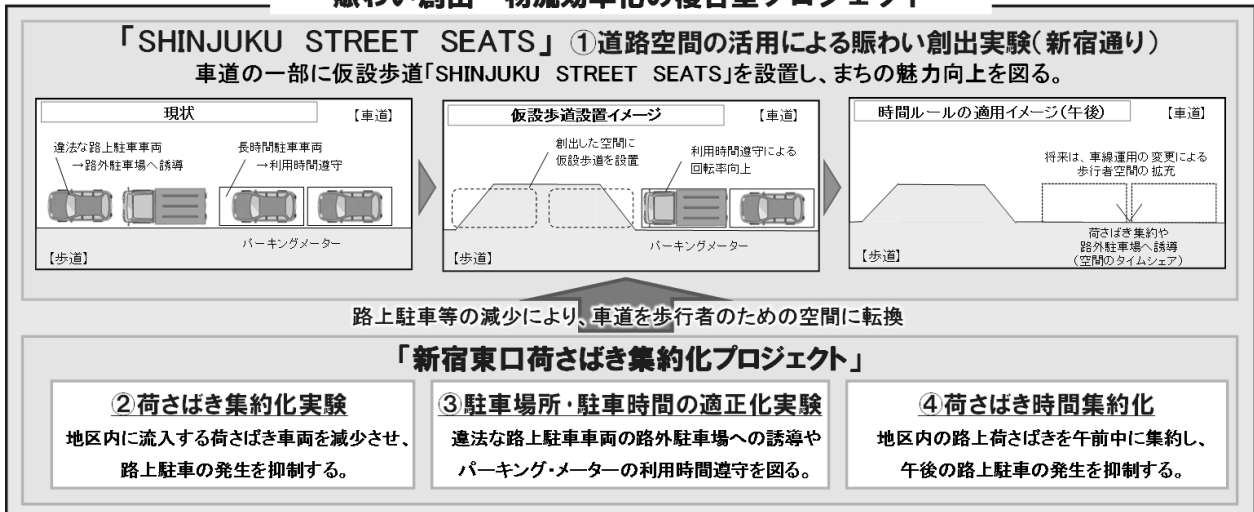
○荷捌き集約化や路上駐車対策により、新宿駅東口地区内の路上駐車を減らし、車道部分に歩行者空間を創出する。

○その歩行者空間を活用して賑わい創出を行い、まちの賑わいや魅力をさらに向上させる。

##### (2) 実施期間

- |                    |  |
|--------------------|--|
| ①道路空間の活用による賑わい創出実験 | ：平成30年10月12日（金）～10月28日（日）                              |
| ②荷さばき集約化実験         | ：平成30年10月18日（木）、19日（金）                                 |
| ③駐車場所・駐車時間の適正化実験   | ：平成30年10月15日（月）、18日（木）、19日（金）、<br>22日（月）、24日（水）、26日（金） |
| ④荷さばき時間集約化         | ：平成30年10月12日（金）～10月28日（日）                              |

#### 賑わい創出・物流効率化の複合型プロジェクト



■SHINJUKU STREET SEATS の設置状況（車道側）



■SHINJUKU STREET SEATS の利用状況（歩道側）



■ラグビー関連のパネル展示



■試飲イベントの状況



■荷さばき集約化実験 1次デモの様子



■駐車場所・駐車時間の適正化実験 声掛けの様子

## 4 「EASTのミッション」を検討しています。

- 今年度より、EAST の中長期的な組織目的（社会的使命）を再発見するための会議、ミッション検討会議を進めています。今年度は11回の会議を開催しました。
- 会議の中では、議論を進める中で、「利己的ではなく利他＝利街」「体験できる街」「街が街を育てる」などの具体的なキーワードを見出し、EAST の将来的な発展の方向性についてとりまとめを行う予定です。来年度の総会後を一つの目標として、皆様への公表を予定しています。

## ○ EAST地域内外のまちの動きをお知らせします。

### (1)新宿EAST推進協議会 第7回定時総会を開催しました

- さる平成30年6月15日に、第7回定時総会を開催しました。
- 総会後、「まちづくりに、おいしい哲学カフェは如何？」と題して、永井玲衣先生※1をお迎えし、『哲学カフェ』という新しいワークショップ手法を踏まえた講演がありました。代官山のまちづくり協議会でも試みられた手法です。
- 会場から「なぜ人がまちに集まるのか」、「美しく見えるのはなぜか」などのテーマがだされ、まずはそれぞれがテーマの根っこを考える試みを行いました。この講演は会場の全員が一緒に考え参加できるので、分かり易く好評でした。

※1 立教大学文学部リサーチアシスタント/上智大学文学部哲学科研究補助員



■哲学カフェの様子

### (2)新宿研究会との協力による討論会・パネル展示を行いました

- 新宿研究会では、平成30年8月30日（木）の総会後に、梅澤 隆先生※2、小畑晴治先生※3 を講師として、『新宿駅東口地区周辺の整備展開の可能性』をテーマとした討論会を開催しました。
- また、新宿東口商店街振興組合は、新宿研究会の協力により同組合創立50周年記念パネルを作成し、同祝賀会会場にて掲示しました。

※2 (株)アール・アイ・エー東京支社長 ※3 新宿研究会事務局長



■討論会の様子



■パネル展示

### (3)附置義務駐輪場について

- 平成31年1月1日に附置義務駐輪場に係る区条例（新宿区自転車等の適正利用の推進及び自転車等駐輪場の整備に関する条例）が改正され、整備台数と隔地距離が緩和されました。

### ◆今後の検討内容について◆

引き続き、地区計画、駐車場地域ルール<sup>いばみこうすけ</sup>の運用・駐輪場の地域ルールづくり、まちを育てる活動等、EAST 地域にふさわしいまちづくりについて検討を進めていきます。

### ■編集：新宿 EAST 推進協議会事務局（事務局長：泉 耿介）

〒160-0022 新宿区新宿 3-9-7 T&T IIビル 10階

Tel 03-5379-0227 Fax 03-5379-0238 e-mail: kowata@shinjuku-east.jp

### ■発行：新宿区 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺まちづくり担当課

〒160-8484 新宿区歌舞伎町 1-4-1

Tel 03-5273-4214 (直) Fax 03-3209-9227

### ■新宿 EAST 推進協議会とは…

「新宿EAST推進協議会」は、「新宿駅東口まちづくり構想」等を検討・推進・実現・運営する地元組織として、新宿駅東口地区の四つの商店街振興組合等が母体となり、中山弘子前区長に創立支援者となっていたいただき、平成23年2月に創立しました。

吉住健一現区長には、さらに運営支援者ともなっていていただいております。毎月1回を基本として、EAST 協議会役員メンバーで構成する理事会で、まちづくりの検討を進めています。



(新宿 EAST 地域の範囲)